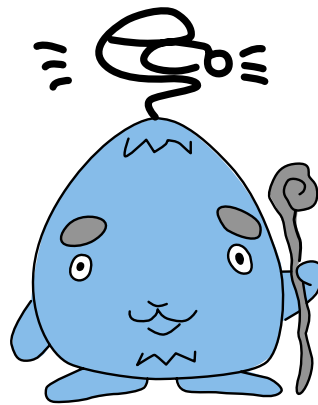


# さんかくやまべと行く エコまち西区



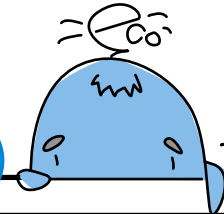
西区エコキャラクターの「さんかくやまべ」ダニ。西区では「環境推進区」として、さまざまな環境活動が実践されているダニ。今回は、こうした「エコまち西区」の取り組みを紹介するダニ。

【さんかくやまべとは？】  
三角山と琴似発寒川に古くからすむ妖怪。西区の自然が大好きで、ヤマベ（ヤマメ）や草花と、のんびり自給自足（地産地消）の生活を送っている。とぼけた顔をしているが、このごろは、地球温暖化に悩んでいる。

【詳細】西区地域振興課 TEL641-2400内線238

全国デビューしました！  
4月に週刊誌の「キャラクター特集」にて、見事UMA（未確認生命体）系のベスト賞に輝きました。

## さんかくやまべ が行く。



最初に、おいらが活躍している絵本の紹介をするダニ。

この絵本は、単なる学習本ではなく、環境に優しい行動・実践につなげるため、環境活動の手引書として作りました。

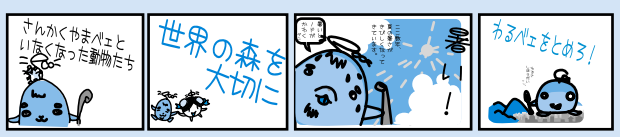
西区内の小学5・6年生23人からなる「こども編集局」が企画・編集し、主人公以外のキャラクターやストーリーは、こども編集局のみんなが考えてくれました。



▲三角山に実際に登り、取材しました。



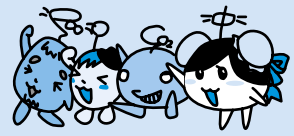
◀ストーリーなどを話し合う編集局員



【あらすじ】  
「さんかくやまべ」たちエコ妖怪は、最近の環境異変から地球の危機に気が付きます。そして危機を回避するために、西区周辺のエコスポット（環境に優しい場所・活動）を巡り、解決策を探りますが、果たして、地球の住民すべてが直面する環境危機を回避する方法は見つかるのでしょうか。



◀環境活動手引き絵本「さんかくやまべが行く。」は、西区役所および区内各まちづくりセンターで配布しています。皆さんも、環境についてできることから始めてみませんか。



こども編集局のみんなが考えてくれた絵本に登場する仲間を紹介するダニ。



三角山の隣の円山にすむ妖怪。円山には豊かな自然が残っているため、人間はみんな自然を大切にしようと思っていた。



お金もうけ大好きな妖怪。空気中の二酸化炭素濃度が上がると、凶暴になり、熱風や環境汚染物質を吐き出す。



中国拳法の達人。中国で拳法の修行中。最近、自分がすんでいる近所でも環境問題が深刻化している。